

【別紙様式3】

再評価実施事業調書

番号	1	事業名	大規模特定砂防等事業 (砂防事業)		路線又は箇所名等	砂防指定地 富津市 白狐川			
事業所管課		河川整備課		事業主体		千葉県			
事業化年度	平成 6年度	用地着手年度	平成 7年度	工事着手年度 工事終了認可年度	平成6年度 令和14年度	再評価の理由		再評価	
費用便益比 B/C	2.31 (2.16)	総費用	66.38億円 (7.08億円)	総便益	153.26億円 (15.27億円)	基準年	令和 6年度	供用開始 年度	令和 14年度

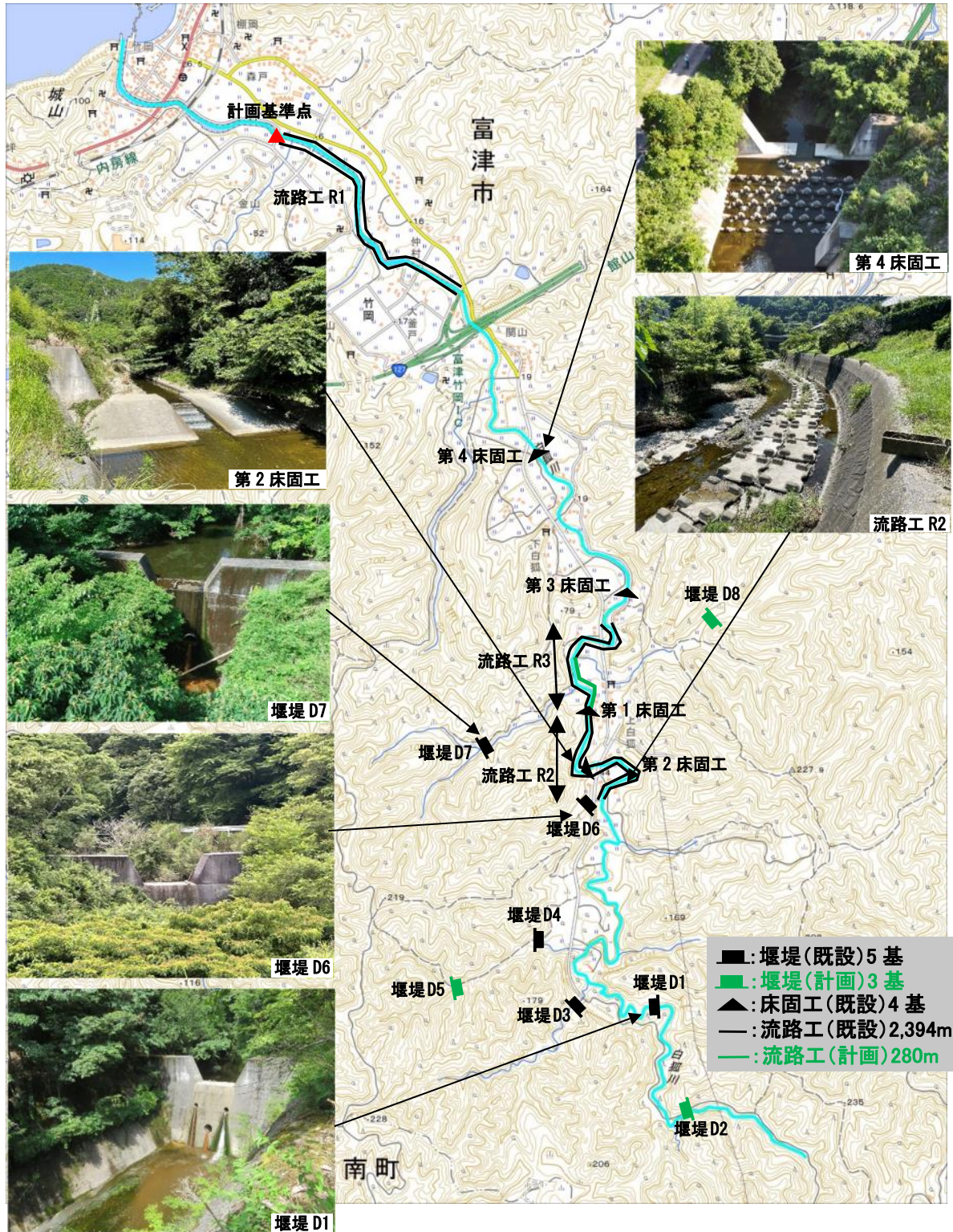
※上段：全体事業費 下段（ ）：残事業費

<p><b>【事業概要】</b></p> <p>(目的)</p> <p>白狐川は、千葉県富津市の南部に位置する砂防指定地であり、富津市梨沢の標高200m付近を源として、谷底低地を蛇行しながら流下し、東京湾に注いでいる。</p> <p>白狐川流域は、風化しやすい未固結の泥岩・砂岩が主体である。中流域では溪岸や溪床の侵食、既存の護岸工脚部の洗堀などが起こっており、上流域を中心とする流域内の荒廃が著しい箇所では、豪雨時には土砂流出の危険性が高く、上流からの流出土砂による河床上昇から河川氾濫の危険性も高い。</p> <p>保全対象は、人家76戸、国道127号310m、県道190m、市道1,890m、JR内房線310m等である。よって、流域全体の土砂災害に対する安全性を高め、民生の安定を図ることとする。</p> <p>(主な実施内容)</p> <p>白狐川：砂防堰堤工、床固工、流路工</p>														
<p><b>【事業の進捗状況】(R6年度末見込み)</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全体計画(億円)</th> <th>投資事業費(億円)</th> <th>残事業費(億円)</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体</td> <td>39.80</td> <td>31.39</td> <td>8.41</td> <td>79</td> </tr> </tbody> </table>						全体計画(億円)	投資事業費(億円)	残事業費(億円)	進捗率(%)	全体	39.80	31.39	8.41	79
	全体計画(億円)	投資事業費(億円)	残事業費(億円)	進捗率(%)										
全体	39.80	31.39	8.41	79										
<p><b>【社会経済情勢等】</b></p> <p>1976年(昭和51年)以降の鋸南アメダス降水量データを見ると、一度の短時間降雨規模は大きくなる傾向にあり、白狐川においても土砂災害発生危険性が高まる懸念される。</p> <p>○投資効果</p> <p>・人家 76戸 ・国道127号 310m ・県道 190m ・市道 1,890m ・JR内房線 310m 等</p>														
<p><b>【対応方針(案)】</b></p> <p>基準点下流は、家屋などの資産が集中している。また、想定氾濫区域内には、国道127号やJR内房線があり、土石流により交通が寸断された場合は、地域防災や生活、経済に与える影響は極めて大きく、また、全体事業の費用便益は2.31と事業の投資効果も見込まれることから、これらの保全対象施設を防護するため事業を継続する。</p>														

## 事業概要図

番号	1	事業名	大規模特定砂防等事業 (砂防事業)	路線又は箇所名等	砂防指定地 富津市 白狐川
----	---	-----	----------------------	----------	------------------

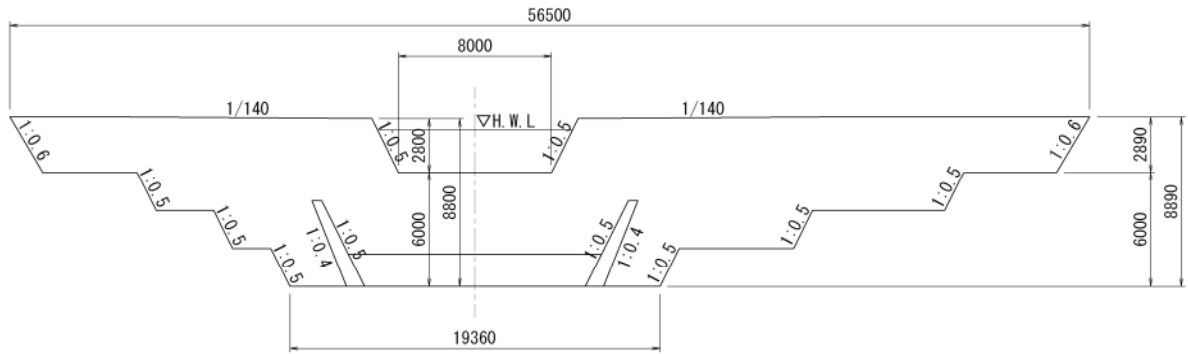
### 白狐川 砂防施設配置図



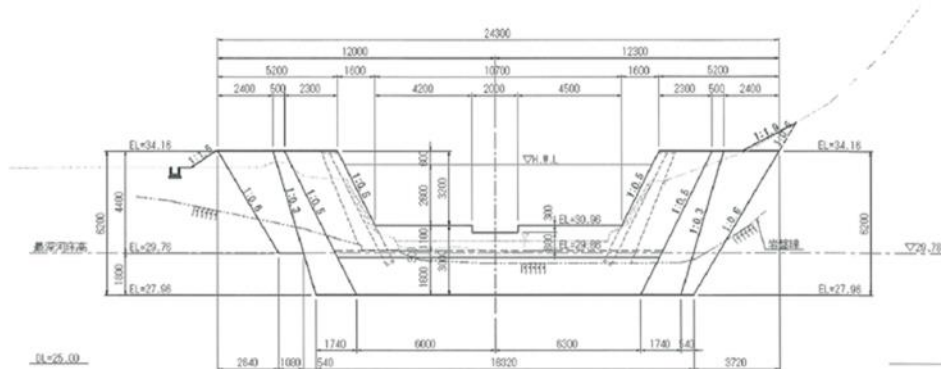
## 事業概要図

番号	1	事業名	大規模特定砂防等事業 (砂防事業)	路線又は箇所名等	砂防指定地 富津市 白狐川
----	---	-----	----------------------	----------	------------------

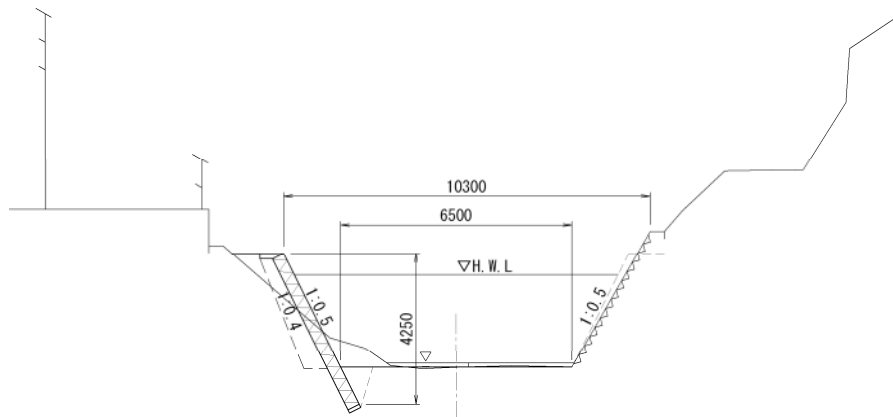
### 白狐川 対策工構造図 砂防堰堤



### 白狐川 対策工構造図 床固工



### 白狐川 対策工構造図 流路工





【別紙様式5】

再評価事業に関する調書

番号	1	事業名	大規模特定砂防等事業 (砂防事業)	路線又は箇所名等	砂防指定地 富津市 白狐川
事業化年度	平成6年度	用地着手年度	平成7年度	工事着手年度	平成6年度

【今回評価 (R6年度) の概要】

再評価実施年度 (基準年)	令和6年度	供用開始年度	令和14年度	対応方針	継続
B/C	2.31 [2.16]	総費用	66.38億円 [7.08億円]	総便益	153.26億円 [15.27億円]

( ※上段：全体事業、下段：[ ]：残事業 )

現在の進捗状況

	計 画	進捗状況 (R6 末見込み)
事業費	39.80 億円	31.39 億円 (79%)
うち用地・補償費	4.84 億円	3.57 億円 (74%)
うち工事費等	34.96 億円	27.82 億円 (80%)

再評価後の  
経過  
及び  
処理状況

・中流域で流路工を実施。